

平成 25 年度 第 3 回 常務理事会 議事録

開催日時 : 平成 24 年 8 月 23 (金) 18 : 30 から 21 : 30
開催場所 : 岐臨技事務所
出席者 : 北村、石郷、近藤、兼子、鈴木、臼井、西山、(7 名)
欠席者 : 木村、多和田、永井

1. 連絡事項

- ・永井副会長のお父様が他界された。北村会長は弔問に出向く。慶弔規定にのっとり、弔意を表す。今後、会員の両親まで適応を広げるか？変更であれば 9 月理事会あるいは 11 月理事会で。
以上、承認された。

2. 日臨技より

- ・選挙協力の御礼が届いた。結果としては残念な結果となった。
- ・生涯教育推進研修会助成金の送金について
5/25 第 1 回臨床化学免疫血清・輸血・生理合同研修会 50,000 円
7/6 輸血検査研修会 50,000 円
以上、100,000 円振り込まれた。
- ・会費の送金について
会費 10,000 × 8 名 = 80,000 入会金 500 × 8 名 = 4,000 84,000 円振込があった。
- ・TPP に対する一般社団法人日本臨床衛生検査技師会の考え
日臨技としては、TPP 交渉そのものに反対する。
- ・台風等による被災会員に対するお見舞金申請手続き等について
自然災害による被災会員には、「共済制度規定 災害支給等に関する細則」によりその措置を定めている。会員の中におられたら、届出用紙にて支部長へ提出。各施設へ郵送する。
- ・生涯教育推進研修会助成金申請運用についての文書が届いた。日臨技推進行事登録手順書も届いた。
- ・認定心電技師制度について、日臨技と日本心電学会の 2 本立てで（別制度）**か**行われる。試験日等が異なるので注意すること。これらの文書を各施設へ発送することとする。
以上、承認された。

各部報告について

3. 学術部

- ・平成 25 年度日臨技中部圏支部医学検査学会（第 52 回）一般座長候補推薦についての依頼文書が届いた。班長と相談の上、回答する。遺伝子に関しては、該当無し。

- ・ 秋季拡大研修会予算書が提出された。
 - ・ 7/20 新人合同研修会開催決算書が提出された。県内参加者の半数以上が 20 代の若い技師であった。決算は 8,025 円の赤字。
 - ・ 臨床化学免疫血清検査研究班の副班長募集についての文書が提出された。右上に会長名を入れる。
 - ・ 平成 25 年度日臨技指定研修会（微生物）のお詫び文書が届いた。
- 以上、承認された。

4. 制度管理事業部

- ・ 多和田部長欠席のため、報告事項無し。
- 以上、承認された。

9. 組織調査部

- ・ 臼井部長より報告があった。
新役員決定までのタイムスケジュールが提示された。役員推薦委員と選挙管理委員が、合同で行っていかなければならない。連携が重要。理事の皆さんもご協力お願いします。
- 以上、承認された。

10. 広報宣伝部

- ・ 木村部長欠席のため、報告事項無し。
- 以上、承認された。

11. 法人対応部

- ・ 鈴木部長より報告があった。
医療整備課の須田氏の上司より須田氏へ連絡があり、兼子部長が修正、須田氏へ確認後提出。あと少しで申請できる。
- 以上、承認された。

12. 会計部

- ・ 兼子部長より報告がなされた。
ハトの駆除に 70,000 円くらい掛かる。施行してもいいかは、管理会社へ確認。
- 以上、承認された。

13. 庶務部

- ・ 西山部長より報告がなされた。
一般社団法人移行手続きに伴い、法人登記簿を確認したところ、数年前より、法人登記（理事の重任、退任、就任登記）がなされていないことが判明した。そのため、登記遅延金として 10,000 円の過料が来た。
- 以上、承認された。

14. その他

●レンタルメールサーバーについて

- ・会長より、説明があった。

現在は、会長のサーバを使用し、HP等を運営している。各理事にアドレスを付与することにより、連絡等がはやくなる。テストが必要。テストしてみて上手くいくようであれば進めていく。最初は、初期設定、ドメイン登録が含まれるため、29,000円かかるが、あとは、月額 3,000 円。ホームページ更新・維持費としては、移行費 60,000 円ホームページ維持費 30,000 円掛かる。

以上、承認された。

- ・岐阜市民健康まつり予算(案)が提出された。217,000 円支出。ヘリコバクター・ピロリの検査試薬が現在出荷停止中のため、検査をするかどうか検討中。

以上、承認された。

【議長】

- ・閉会の辞
- ・これで第3回の常務理事会を終了します。

以上。